

額田バイオマス活用検討会

2022年4月作成

設立趣旨・目的

福島原発事故の体験を踏まえ、現在の日本の電力事情を考えた結果、**再生可能エネルギーによる発電所建設の為検討を行う市民団体**として2012年7月28日に設立されました。再生可能エネルギーとして**額田の山のスギ・ヒノキなどの木質バイオマス**を燃料として**利用するバイオマス火力発電所の建設**により**森林再生、地域振興、循環型社会の構築**を目指すことを目的としています

- ・問い合わせ【加藤秀美】
- ・携帯 090-6017-5332 fax0564-48-6806
- ・Email k013hko@yahoo.co.jp
- ・URL:<https://biomass2021.jimdofree.com>

活動内容（規約より）

- バイオマス有効活用に向けた調査・検討
- 額田木の駅PJへ参加
- 山ジム（林業作業・間伐体験）による間伐
- 木の搬出方法の検討や活性化を図る活動
- 木の循環及び木材のカスケード利用を促す活動（竹及び木材の有効活用⇒燃料化など）
- 社会教育・啓発の推進を図る活動
- バイオマス講演会や木質バイオマス製作体験
- 森林振興を基本としたスタンスでの「まちづくり」活動

活動ジャンル

- 環境保全般(間伐)
- 再生可能エネルギー・カーボンニュートラル実現に向けた 1)地域資源利活用と地域振興・まちづくり 2)環境保全に関する啓発講演会や勉強会

活動日・活動の場所

- 原則：毎土曜日 9:30~16:00
- 場所：額田の森林（山主様と契約）
- URL：お知らせ（予定）参照
- 参加者：自由参加（どなたでも可能）
連絡先 090-6017-5332（加藤秀美）

活動経過

2012~ 2014	<ul style="list-style-type: none"> ・出前教室（形埜小） ・シェーナウの思いビデオ鑑賞 ・竹林駆除と間伐体験・皮むき調査 	 	出前教室 (形埜小) 
2015~ 2017	・間伐体験(山ジム)と「岡崎クリーンセンター(バイオマス発電1万KW向け発電燃料60t(1週間)の実証実験と燃料調達シュミレーション検討」		
スギヒノキなど地域資源の活用による地産地消エネルギー検討			
2018~ 2020	ロケットストーブ製作体験&アウトドア 2018/2019 	木質バイオマス講演会・地球温暖化対策勉強会 2020/11/20 	スギ・ヒノキを燃料とした薪ボイラと温泉対応 CHP(熱電併給)検討 
2021~	ALL自然エネルギーアウトドア 2021/6/20 	岡崎のカーボンニュートラルを考える講演会 2021/11/28 	森林資源の利活用によるカーボンニュートラル実現を考える市民会議ワークショップ 2022/1/9 